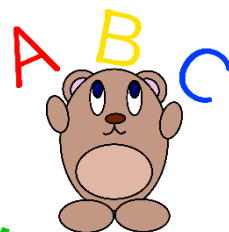


GCPの取組を紹介します！！

本校の目玉の一つといえるのがGCP(グローバル・コンピテンス・プログラム)です。4月にスタートしたGCPの授業で、生徒たちは主体的・協働的に英語を使ってグローバルコンピテンスを身に付けてきました。今回はGCPの特徴やこれまでの取組について紹介します。



カリキュラム

GCPの授業は毎週1回、年間30回あります。

学習内容はUnit1～6に分かれています。

Unit1 My Beginning ～Going Global～

Unit2 About Me ～My Global Identity～

Unit3 My Home

～Making the World My Home～

Unit4 My Community

～Living in a Global Society～

Unit5 My World ～Discovering the World～

Unit6 My Global Thinking

～Global Citizenship～

1月からはUnit5に入ります。

GCPは予習と復習を大切にしています。

専用のアプリがあり、様々なソフトを使います。

ネイティブ講師と複数の教員で指導しています。

学びの特徴

GCPは「総合的な学習の時間」で行っています。英語の授業ではないので、英語の文法などを「教える」ことはしていません。

GCPは生徒たちがグローバルコンピテンスを身に付けるための授業です。ここでいうグローバルコンピテンスとは、地球という一つの大きなコミュニティの一員として、あなた自身が他者と協働しながら新たな世界を創造していくための力です。ですから、例えばUnit4ではコミュニティの多様性について学びました。多様な人々がお互いをリスペクトしながら創りあげていく、そんな未来のリーダーになるための心の持ちようや考え方などを「英語で」身に付けていく授業なのです。

Unit4で作成したコミュニティのポスター

Unit4では「コミュニティ」について学びました。全てのコミュニティにはHeartBeatやValue、Diversityがあることを体験的に学びました。以下の写真は、生徒が自分たちのコミュニティを表現するために作成したポスターの一部です。Unitのラストには、英語でプレゼンテーションを行い、それぞれのコミュニティを紹介しました。



編集後記

2022年、勝田中等教育学校は2期生を迎えることになりました。1期生諸君、カッコいい先輩になって下さいね☆私も四十になるので、「惑わず」生きていきたいと思います！